

リーディングDXスクール事業【実践事例】

新潟市立小新中学校（新潟県）【指定校】

【取組内容】 授業公開後の分科会をDX（GIGA環境を活用し教員の働き方改革につなげる取組）

- デジタルホワイトボードソフトを用いて教員の働き方改革につなげている。
- 授業検討会で準備していた大量の付箋や模造紙をデジタル化した。

- 分科会①のテーマ
 - 8つの学習原則にかなう実践になっていたか。
 - 成長力アンケートの振り返り場面で、生成AIの活用は有効であったか。
- 分科会②のテーマ
 - 8つの学習原則にかなう実践になっていたか。
 - AIでイラストを生成することで育まれた資質・能力は何だったのか。
- 分科会の司会→学年主任
- 流れ（30分）
 1. 授業者の振り返り
 2. 本時の「良かった点」「改善点」や単元を通して育てたい資質・能力について各自が書き出し、共有ノートに貼る。
 3. 双方向性のある、考えが響き合い、新しい案が生まれる話し合いを作る。

「8つの学習原則」にかなう実践になっていたか。主体的、協力的、創造的に学ぶ場面で生成AIの活用は有効であったか。

分科会①

< 本日の授業に関連して >

良かった点	改善点
ChatGPTの言うことに、ツッコミを入れたのがよかった。 生徒が生成AIのアドバイスの中でも、当てはまらないものや的外れなものは除外して、取捨選択していたところ。	ChatGPTのアドバイスの生かすタイミングや、生徒が納得しているところや、戸惑っているところ、質問の仕方など、改善点があった。 導入段階での教師の働きかけにより、生成AIの活用は進んでいるが、その後の活動に生かされていなかった。 友達からの意見は、良いアドバイスがほとんどであったが、AIからのアドバイスは具体的な改善点が上がっていて、改善案を考える上で有効であった。
生成AIを使うだけでなく、紙に自分の言葉を使って書き出すことで、生徒自身の思考に刺激を与えていた。	友達からの意見は、良いアドバイスは、取捨選択のすりあわせが必要だった。AIからのアドバイスは具体的な改善点が上がっていて、改善案を考える上で有効であった。
AIからの意見を聞いて、紙に自分の言葉を使って書き出すことで、生徒自身の思考に刺激を与えていた。	友達からの意見は、良いアドバイスは、取捨選択のすりあわせが必要だった。AIからのアドバイスは具体的な改善点が上がっていて、改善案を考える上で有効であった。
AIからの意見を聞いて、紙に自分の言葉を使って書き出すことで、生徒自身の思考に刺激を与えていた。	友達からの意見は、良いアドバイスは、取捨選択のすりあわせが必要だった。AIからのアドバイスは具体的な改善点が上がっていて、改善案を考える上で有効であった。

食や農に関する見方や考え方を広げたい。『若者会議』は有効であったか。

分科会②

< 本日の授業に関連して >

良かった点	改善点
これまでの学習を通して、食や農について自分なりに考えたこと、小園を制作したことによって『課題』『解決』『得られる効果や未来』を一人一人がイメージを持って話せることができた。	お互いが話し合った考えや意見について、小園を制作したことによって『課題』『解決』『得られる効果や未来』を一人一人がイメージを持って話せることができた。
生徒は小園を育てたいが、若者会議での話し合いでは、小園（園）の敷地があまり狭いという意見が出ていた。	生徒は小園を育てたいが、若者会議での話し合いでは、小園（園）の敷地があまり狭いという意見が出ていた。
これまでの流れや本時のワークシートをあらかじめ一人一人が用意ができていた。	これまでの流れや本時のワークシートをあらかじめ一人一人が用意ができていた。
他の人がどんなものを書いたかお互いを知ることができた。	他の人がどんなものを書いたかお互いを知ることができた。
前回の授業で書いたワークシートがとて役に立っていた。	前回の授業で書いたワークシートがとて役に立っていた。
共有のことで、生徒に手だてがよかった。	共有のことで、生徒に手だてがよかった。
今回の『若者会議』の感想を、生徒にも聞いてみたい。	今回の『若者会議』の感想を、生徒にも聞いてみたい。
未来について考える良い機会だと思ふ。	未来について考える良い機会だと思ふ。

「8つの学習原則」にかなう実践になっていたか。主体的、協力的、創造的に学ぶ場面で生成AIの活用は有効であったか。

分科会③

< 本日の授業に関連して >

良かった点	改善点
生成AIと対話して自分の考えが深まった。広がりや深まりが、予想以上にあった。対話を通じて考えた深まりや気づきがあった。	生成AIと対話して自分の考えが深まった。広がりや深まりが、予想以上にあった。対話を通じて考えた深まりや気づきがあった。
生成AIが出した10個の回答を全部読んでみた。自分の考えに合うものや、新しい発見がある生徒が見受けられた。	生成AIが出した10個の回答を全部読んでみた。自分の考えに合うものや、新しい発見がある生徒が見受けられた。
自分が出した10個の回答を全部読んでみた。自分の考えに合うものや、新しい発見がある生徒が見受けられた。	自分が出した10個の回答を全部読んでみた。自分の考えに合うものや、新しい発見がある生徒が見受けられた。
個人活動・班活動・AIの3つの活動のバランス、配置が工夫されていた。	個人活動・班活動・AIの3つの活動のバランス、配置が工夫されていた。
生成AIに別の視点で考えをもらった。後考はあった。	生成AIに別の視点で考えをもらった。後考はあった。
生成AIからの10個の視点のどれにも負けない生徒がいた。	生成AIからの10個の視点のどれにも負けない生徒がいた。

- 準備の手間が省けるとともに、紙資源（付箋や模造紙）の削減にもつながった。
- 話し合いの結果は、そのまま、デジタルアーカイブとして蓄積することができ、重宝している。